

たすけあい名古屋

通信第119号



あけましておめでとうございます。
新しい年を迎え、皆様のご健康と
ご多幸をお祈り申し上げます。



「たすけあい名古屋」は1997年に設立し、今年で19年目、足掛け20年になります。今では名古屋市でも有数のNPO法人となることができたと自負しています。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今年6月より新しい総合事業、住人相互の助け合いによる「生活支援サービス」が開始されます。この生活支援サービスは、団塊世代の後期高齢化、介護の担い手不足を背景に、介護保険のあり方を大きく変える転換であり、国の施策としての介護が、規制緩和を軸に、住人相互の助け合いと云う形で、より多くの人が多様な介護サービスに携わることができるよう、より身近なものに変えていこうとの狙いです。これはこれからの介護サービス制度の根幹をなしていくものと理解しています。従来介護保険による「訪問介護サービス」、たすけあい名古屋開設以来の「暮らし助け合い活動」に新たに「生活支援サービス」が加わることとなります。訪問介護サービス・生活支援サービス・暮らし助け合いの3つのサービスをどのように使い分けていくかが当面の課題となります。

なごや福祉ネットの一員として、この生活支援サービスの担い手養成研修に携り、これまでに通算7回、約300人の研修修了者を送り出しました。研修には団塊世代の方を始め、20代～80代と非常に幅の広い方々が参加され、これから介護に携わる考えのある方が多くを占めています。ただ、ご家族を含め介護保険を利用されている方はあまりなく、介護保険制度、介護の事を熟知されている方は多くはないように見受けられます。研修の最後には施設での介護現場の見学が織り込まれており、「鳴子のおひさま」「デイサービス鳴子」でも見学を受け入れています。手前味噌で恐縮ですが、皆さん介護の大変さ、介護職員の優しさ・思いやりに感銘を受けてみえるようです。自分もいずれお世話になるのであれば、どのような介護を受けたいかということ念頭に置き、研修を受けて頂くことがより良い介護を提供していく原動力になるのではないのでしょうか。



鳴子のおひさま

ところで、小規模多機能型居宅介護施設「鳴子のおひさま」は平成23年10月の開設以来4年余が経過しました。介護が必要になっても安心して住み慣れた家・地域で生活ができるように支援しています。たすけあい名古屋の「鳴子のおひさま」のHP(ホームページ)も内容を一新し、より皆様に「鳴子のおひさま」を知って頂くことができます。定員にまだゆとりがありますので、要介護認定の方のご紹介を頂ければ幸いです。

(代表理事 西川 達夫)

新しい年を迎えて

けあフラン鳴子（居宅介護支援）

ご利用者のお世話をさせて頂くのに、心身共に健康であるように独自の秘宝をお教えいたします。

- ❖陽気に生きる。明るい生活、明るい人生。「よかったね」っていい方に考える。朝一杯の白湯を飲む。「胃も温まり、快調だ。」（管理者 梅村千春）
- ❖食事は腹八分目にとどめ、ソファでうたた寝をせず、休日は車を使わず孫との散歩を心掛けます。（野田）
- ❖①体操を毎日続ける。②栄養を考えた食事作りを心がける。③よく寝る。（橋本）
- ❖①ストレスを溜めず、適度に発散する。②過ぎた事柄は忘れる。（小久保）
- ❖本年1月からの新人です！何事にも挑戦!!頼られるケアマネを目指しています。よろしくをお願いします。（服部）

介護みどり（訪問介護）

- ❖介護のスタッフや高齢者、たくさんの人を乗せた舟は、自立した生活を目指して、大海原を絶えず進んでいます。どんな天候であっても、また、何処に進んで行っても、笑顔を大事にしていきたいです。今年が皆様にとって、良い一年になりますように。（管理者 宮内淑子）
- ❖「申年は走る」というそうです。元気に流れに乗っていけるよう体調に気をつけていると思っています。また、早瀬にあっても、一日を丁寧に過ごし、少しでも誰かを元気づけることが出来たら幸いです。（川口）
- ❖「良く見て、良く聞いて、良く伝え合おう」が、私の今年の目標です。「いつも心に太陽」をもって、頑張ります。今年もよろしくお願い致します。（中嶋）
- ❖今年も健康に留意し、明るく笑顔を忘れずに頑張ります。よろしくをお願いします。（佐藤）
- ❖サービス提供責任者としての仕事はまだまだなので、毎日が勉強です！どうぞよろしくお願い致します。（山田）

鳴子のおひさま（小規模多機能型居宅介護施設）

- ❖もっと安全で頼りになる「鳴子のおひさま」を目指します。（管理者 坂倉行人）
- ❖皆さんと楽しい一生を過ごしたいです。（坂本）
- ❖今年もより一層ご利用者に喜んで頂ける様、日々努力していきます。（與儀）
- ❖「おひさま」の「おひさま」になります。（橋本）
- ❖健康で楽しい一年を過ごせるように努力します。（三輪）
- ❖笑って、笑って、笑って、笑顔いっぱいの時を過ごしたい。“笑う門には福来る”（田原）
- ❖★STEP UP↑↑（常岡）
- ❖多くのご利用者の笑顔をみることができるよう、目配り、気配りをしたい。（白濱）



デイサービス鳴子



デイ鳴子のメンバー

新年あけましておめでとうございます。
本年もスタッフ一同全力で頑張ります。
どうぞよろしくお願いいたします。

- ❖ “絆”を大切に…（管理者 須原久美子）
- ❖ 思いやりの気持ちを大切に！（原畑）
- ❖ 笑門来福笑いの和が一番！Go！（水谷）
- ❖ 新年も“多笑”で（村上）
- ❖ これまでも、そしてこれからも、一生懸命！（竹本）
- ❖ いつも陽だまりのように暖かく穏やかで楽しく過ごせるように！（岩本）
- ❖ “感謝”すべての困いの出来事に感謝の心を持って、自分もどうしたら感謝の気持ちを返していけるかを考え、行動していきたいと思ひます。（林）
- ❖ 一緒に笑い、歌い、運動し、“今日も楽しかった”と言っていただけよう頑張りたいたいと思ひます。（近藤）
- ❖ 形は変われどもスタッフ一同笑顔を忘れず前進あるのみ（原）
- ❖ ハグクム（岡戸）
- ❖ 笑う門には福来る（片桐）
- ❖ 初心を忘れず出会った方々を大切に接していきます。（高橋）



暮らし助け合い活動（生活支援サービス）



❖ 新年を迎え、先ずは暮らし助け合い活動にご協力頂いている「高齢者支援、子育て支援、移動サービス、おひさまカフェ、健康体操等」のご尽力に感謝申し上げます。皆様の志ある活動が、地域福祉に大きく貢献しています。今年も宜しくお願いします。

さて、本当の「親切」とはなんなのか、相手が望む親切になっているのでしょうか、過剰な親切は相手に負担を招き、一方不足すると不満が残る。中々難しい！ 適量な親切とは、社会に出て働く中で人と触れ合い、距離感を身につけていくのが親切につながるのではないだろうか。

（管理者 高橋増夫）

- ❖ 今年は1日遅れで日記を書く（過ぎた日のことを思い出す）ことと、毎日笑い認知症予防を心がけたいです。（経理 羽根）
- ❖ ご利用者と担い手、お互いの心が温かくなるような支援。そんな「暮らし助け合い」が理想です。（暮らし助け合い 長田）
- ❖ バランスの良い食事を心掛けます。（移動サービス 疋田）
- ❖ 季節感を大切に明るく接し、ご利用者に信頼される支援を続けていきたいと思ひます。（自立支援・産後ヘルプ 浅野）
- ❖ 「ご利用者、スタッフ、たすけあい名古屋」それぞれの想いを大切に、今年もわかりやすく親しみやすい情報を伝えていきます。（広報 黒木）



健康体操・卓球・グラウンドゴルフ・スポーツ吹矢



今年は、次のような抱負でスタッフ一同臨んでいきたいと思ひます。

- ① 体操・卓球・グラウンドゴルフ・スポーツ吹矢の仲間を増やす。
 - ② 仲間の絆を深めるためのイベントの開催を増やす。
- 本年もどうぞよろしくお願いいたします。（指導員責任者 吉葉俊治）



障がい者総合支援



かるむ

すべての人が平穏に暮らせることを願って新年を迎えました。たすけあい名古屋が障がい者支援の事業を行うようになって10余年。この間、社会情勢も大きく変化し社会資源も格段に増えました。今の時代を見据えながら、よりよい支援ができるよう職員一同努めて参ります。(障がい者総合支援部門 理事 村田裕子)



かるむのメンバー

相談支援事業が始まり、ご利用者を中心にして、利用している事業所や学校と連携していく事が求められるようになってきました。事業所内だけではなく、ご利用者の生活全体が落ち着いていけるように、協力してやっていきたいと思ひます。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

(障がい者総合支援部門かるむ 管理者・サービス管理責任者 奥山 善仁)

のん・たん

2016年の障がい者総合支援「のん・たん」は児童デイ、生活介護共に新しいご利用者をお迎え致します。ますます賑やかな1年になりそうです。

(障がい者総合支援部門のん・たん 管理者・サービス管理責任者 小濱勝代)

今年の抱負

元気ハツラツ!!
岩崎

チームプレイでより良い支援を目指します。
平松

今年は無傷で過ごせるように気をつけます。
小濱

学んで遊んで充実した1年に!麻美

よく観て、よく話して、よく聴く1年に
大村

生活介護

児童デイ

今年も何とかがんばりマス。
鎌田

心と身体にゆとりを持ち支援にあたる。
鈴木

今年はいろんなことに挑戦したいです!
服部

まずは名前を覚えてもらえるよう、頑張ります!
田崎

健康に気をつけて、毎日楽しく頑張ります。
柴田

2016年も笑顔いっぱいがんばります。
熊谷

天白福祉会館

あけましておめでとうございます。

たすけあい名古屋は、28年~31年度までの4年間天白福祉会館の運営を引き続き担当いたします。

28年度は、会館利用者の皆様から寄せられたご希望を反映し、**歌謡フラ&体操・歌謡リズム体操・やさしい健康体操**の体操系3講座と、いま認知症予防として注目されている**健康マージャン**を新規講座として開催してまいります。人気の手工芸教室も講座として、多彩な講師により引き続き実施します。

また、付帯事業として<認知症予防事業>も6月から新たに始まります。「健康づくり、生きがいづくり」に名古屋市在住の60歳以上の方は天白福祉会館へ一度お出かけください、お待ちしております。(名古屋市天白福祉会館長 篠田宏明)

特定非営利活動法人(認定NPO法人) たすけあい名古屋 代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

Eメールアドレス: info@tasukeainagoya.com

